

教育方針

国際社会に貢献できるリーダーを育てる

心豊かなリーダーを育てる

創造力・自己発信能力をもったリーダーを育てる

図工科が育てたい児童・生徒像
(目標)

A: ハサミ、のり、線描材、絵の具、粘土、簡単な刃物等の用具・素材についての基礎的な知識を身に付け、基礎的な扱いに習熟する。
B: 色・形について大まかな感じを感じ取れるようになり、作りたいもの表す際に、その特徴を生かす。
C: 作ること自体を楽しみ、また作ったものを自分の生活の中で使うことで、生活を豊かにする態度を身につける。

1年

月	学習項目	学習目標・学習内容	探究 【Ⅰ】仮説検証型【Ⅱ】グローバル型 【Ⅲ】創造表現型【Ⅳ】その他			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
			ポイント・補足			
4	線描 「せんあそび」 平面造形表現 クレヨン画 「はたけのなかには」	・線描材の2つの握り方を知り、そのそれぞれの効果に気づく ・しかけ絵本の仕組みを理解し、イメージを表す	◎	○	◎	I…色鉛筆の特性や持ち方による特徴について予想をしながら実際に試行錯誤しながら学ぶ I…ハサミと紙をどうやれば周りをきれいにきれいにできるのかを考えながら学ぶ
5	立体造形表現 「こびとのせかい」	・想像をふくらませ、架空のキャラクターや世界観、設定を表現する	○	○	◎	I…クレヨンや色鉛筆・クーピー、のりやハサミ等の用具・素材をどう活用すればよいか、予想し考えながら表したいものを作っていく
6	立体造形表現 固まる粘土で 「お面」作り (デザイン) 【Art】 「Name Art」	・立体造形「お面」のイメージを表現する ・文字の形から見立てて創造力を高める		○	◎	II…自分の名前のアルファベットからイメージしたものとその英語を考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。
7	立体造形表現 固まる粘土で 「お面」作り (下地作り) 【Art】 「Name Art」	・粘土を平たくする つまんで形を作る ・文字の形から見立てて創造力を高める	○		◎	I…粘土の技法とその効果を予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ …6月に同じ
9	立体造形表現 固まる粘土で 「お面」作り (着色) 【Art】 工作 「Cup bot」	・カラー粘土を作り、大まかな混色について知る ・はさみ・糊の扱い方	○	○	◎	I…色粘土の作り方やきれいに作る方法を予想し、試行錯誤しながら学ぶ I…用具・素材をどう活用すればよいか、予想し考えながら表したいものを作っていく II…ものづくりを通してそれに関わる英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
10	造形あそび「ならべてつなげて」 【Art】 工作「Halloween stick」	・色や形を感じながら造形あそびをする ・はさみ・糊の扱い方	○	○	◎	I…色や物の組み合わせによってできるイメージ(感情や温度等)を予想し、実際に試行錯誤しながら並べて学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わる動作や物・文化の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。
11	観察画「秋の木」 【Art】 貼り絵「Autumn tree」	・観察をもとによく見てかく。 ・糊の扱い方 貼り絵の技術	○	○	◎	III…学年の時間(あさがお・さつまいも)とつながりをもたせながら秋の木について向き合っていく I…ちぎりできれいに糊付けする方法を予想し、試行錯誤しながら学ぶ II…秋の木の貼り絵に関わる英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。 III…図工の「秋の木」と関連させながらイメージをふくらませる
12	【Art】 デザイン「Xmas Ornament」	・クリスマスの飾りを考えてつくる	○	○	◎	I…用具・材料の特性を予想しながら使い、イメージに合わせて活用し実際に試行錯誤しながら学ぶ II…秋の木の貼り絵に関わる英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。
1	平面造形表現 水彩 「絵の具の使い方」 【Art】 工作「おしゃれバッグ」	・水彩絵の具の用具の配置 絵の具に親しむ ・自分で使うものを条件やデザインを考えてつくる	◎	○	◎	I…水彩絵の具の用具や絵の具の特徴について予想をし、実際に試行錯誤しながら学ぶ I…用具・材料の特性について予想をしながら使い、イメージに合わせて活用し試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりに関わる英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。
2	平面造形表現 水彩 「絵の具の使い方」 【Art】 工作「おしゃれバッグ」	・水彩絵の具の色替えの仕方 簡単な混色の方法 ・自分で使うものを条件やデザインを考えてつくる	◎	○	◎	…1月に同じ …1月に同じ
3	平面造形表現 水彩 「雪の絵」 【Art】 工作「おしゃれバッグ」	・水彩絵の具の色替えの仕方 簡単な混色の方法 ・自分で使うものを条件やデザインを考えてつくる	○	○	◎	I…絵の具の特徴(色・水分)について予想をしながら使い、イメージに合わせて活用し実際に試行錯誤しながら学ぶ …1月に同じ

教育方針

国際社会に貢献できるリーダーを育てる

心豊かなリーダーを育てる

創造力・自己発信能力をもったリーダーを育てる

図工科が育てたい児童・生徒像
(目標)

A: ハサミ、のり、線描材、絵の具、粘土、簡単な刃物等の用具・素材についての基礎的な知識を身に付け、基礎的な扱いに習熟する。
B: 色・形について大まかな感じを感じ取れるようになり、作りたいもの表す際に、その特徴を生かす。
C: 作ること自体を楽しみ、また作ったものを自分の生活の中で使うことで、生活を豊かにする態度を身につける。

2年

月	学習項目	学習目標・学習内容	探究				ポイント・補足
			I	II	III	IV	
4	工作・クレヨン画「ふっくらおさかな」	・遊ぶ物を作る。	◎		○		I…クレヨンの特性や塗り方による特徴について予想をしながら実際に試行錯誤しながら学ぶ
5	工作・クレヨン画「ふっくらおさかな」	・遊ぶ物を作る。混色技法	○		◎		I…ハサミと紙をどうやれば周りをきれいにきれいにできるのかを考えながら学ぶ。また、わたをどのようにいれれば作品がうまくふっくら立体的に表現できるのかを考えながら学ぶ。
6	クレヨン パステル画「rainy season」	・自分たちの記憶やイメージを膨らませて絵を描く。友達の絵の鑑賞。	○		◎		I…クレヨンのぼかしやすすり技法による特徴について予想をしながら実際に試行錯誤しながら学ぶ
7	工作「あっちこっちドア」 【Art】 貼り絵「paper mosaic」	・カッターナイフの扱いを学習し、仕掛けのある絵を制作することにより、発想力を豊かにする。 ・ちぎりの質感のある画面を制作する。	○		◎		I…カッターナイフの技法についてどのようにきれいに切ることができるのか考えながら制作し、作品づくりに活用できるようにする。 I…紙をちぎる技法の特徴・やり方について予想をしながら実際に試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わる英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
9	立体造形表現・固まる粘土で「貯金箱」製作 【Art】 工作「String Vhicles」	・粘土により自分のつくりたい物の造形を行う。 ・紐で動く機構の理解 機構の特徴をもとに、自分で遊ぶ物を作る。	○		◎		I…粘土の技法とその効果を予想し、それをどう活用して作品にするか試行錯誤しながら学ぶ。 I…色粘土の作り方やきれいに作る方法を予想し、試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わるものや車やロケットなどの乗り物の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
10	立体造形表現・固まる粘土で「貯金箱」製作 【Art】 工作「Desk Cover」	・カラー粘土による造形 細部の制作に関して、彫りこみ・付け足しなどで触感を出す。 ・光の美しさに気付く	○		◎		…9月に同じ II…ものづくりを通してそれに関わるハロウィーンの怪物・文化の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。
11	立体造形表現・固まる粘土で「貯金箱」製作 【Art】 平面造形表現・「Bubble Painting」	・カラー粘土による造形 細部の制作に関して、彫りこみ・付け足しなどで触感を出す。 ・偶然の形をもとに見立てて絵を描く。	○		◎		…9月に同じ I…技法の効果を予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わる海や水の生き物などの見立てたものの英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。
12	立体造形表現・固まる粘土で「貯金箱」製作 【Art】 デザイン・「Xmas card」	・カラー粘土による造形 細部の制作に関して、彫りこみ・付け足しなどで触感を出す。 ・文字のデザイン 開いて立つ紙立体のしくみ。	○		◎		…9月に同じ II…ものづくりを通してそれに関わるものやクリスマス文化に関する英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。
1	工作・貼り絵・「玉手箱」 【Art】 デザイン・立体造形表現「Pet rock」	・箱構造の理解と製作 貼り絵の技術 ・石に着色による制作 箱構造を利用したの飾り付け	◎		○		I…立体を空間的に想定しながら設計図を作図し、試行錯誤しながら学ぶ I…紙を重ねて作る技法とその効果を予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ I…「2学期の貯金箱」の経験を生かしながら、粘土の技法とその効果を予想し、それをどう活用して作品にするか試行錯誤しながら学ぶ。 I…「2学期の貯金箱」色粘土の作り方やきれいに作る方法を予想し、試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わる英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく。
2	工作・貼り絵・「玉手箱」 【Art】 デザイン・立体造形表現「Pet rock」	・箱構造の理解と製作 貼り絵の技術 ・石に着色による制作 箱構造を利用したの飾り付け	○		◎		…1月に同じ …1月に同じ
3	工作・貼り絵・「玉手箱」 【Art】 デザイン・立体造形表現「Pet rock」	・箱構造の理解と製作 貼り絵の技術 ・石に着色による制作 箱構造を利用したの飾り付け	○		◎		…1月に同じ …1月に同じ

教育方針

国際社会に貢献できるリーダーを育てる

心豊かなリーダーを育てる

創造力・自己発信能力をもったリーダーを育てる

図工科が育てたい児童・生徒像
(目標)

- A: 1・2年の用具・素材のほか小刀、電子機器等について、更に発展的な扱い方を習熟する。
 B: 色・形・構成について、受ける印象を豊かに感じ取る。制作に際してどのような感じで表すのか、それにはどうするのかをしっかりと考えて作品に反映できる。
 C: 作ることや作ったものを使うことに楽しみを見出し、積極的に自分の生活を豊かにする。

3年

月	学習項目	学習目標・学習内容	探究				ポイント・補足
			【Ⅰ】仮説検証型	【Ⅱ】グローバル型	【Ⅲ】創造表現型	【Ⅳ】その他	
4	・手作りコラージュ	・同系色の色づくりを学び、色に対する感覚を養う。	◎		○		I …色鉛筆の塗り方による濃淡や混色について予想をしながら実際に試行錯誤しながら学ぶ
5	・手作りコラージュ	・同系色の色づくりを学び、色に対する感覚を養う。	○		◎		I …のりの貼り方を工夫して、コラージュ技法を活用しながら試行錯誤して表す
6	・動画制作「コマドリアニメ」	・アニメ技法を理解し、イメージを映像表現で表す。	◎		○		I …アニメの原理や撮影手法について実際に試行錯誤しながら学ぶ
	【Art】 ・ステレン版画「模様ハンカチ」	・ステレン版画の体験 左右反転の理解	◎	○	○		I …版画の技法について、実際に試行錯誤しながら学ぶ
7	・動画制作「コマドリアニメ」	・アニメ独特の表現技法に習熟して、その特徴を生かして表現を行う。	○		◎		…6月に同じ
	【Art】 ・ステレン版画「模様ハンカチ」	・全体的な色のバランスや反復性を意識して作品を作る	○	○	◎		…6月に同じ
9	・立体造形表現「踊る人」	・自分でポーズを行い、動きの流れをつかむ ・細部を粘土の付け足し・彫り込みなどの技法を使って仕上げる ・円形の紙の形を利用して画を描く	○		◎		I …体の構造や動きについて考えて観察し、実際に絵にしながら、確かめていく。
	【A r t】 ・平面造形表現「Cirlre picture」			○	◎		II …夏に関わる文化について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
10	・立体造形表現「踊る人」	・立体の厚みの概念の習得 カラー粘土を使う	○		◎		I …体の構造や動きについて考えて観察し、実際立体的に粘土で表しながら、確かめていく。
	【A r t】 ・平面造形「Autumn leaves」	・クレヨン様々の技法を習得し、自分の葉っぱを表現する	◎	○	○		I …クレヨン技法の効果を予想し、実際に試行錯誤しながら学ぶ II …葉の種類や形について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
11	・立体造形表現「踊る人」	・細部を粘土の付け足し・彫り込みなどの技法を使い完成に近づける。	○		◎		…10月に同じ
	【A r t】 ・工作「凧作り」	・梁の構造を工夫して、風を上手に受ける凧を作る。	◎	○	○		I …和紙や竹の特徴を予想し、実際に試行錯誤しながら学ぶ II …凧(Kite)文化や関わる英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
12	・立体造形表現「踊る人」	・細部を粘土の付け足し・彫り込みなどの技法を使い完成に近づける。	○		◎		…10月に同じ
	【A r t】 ・工作「凧作り」	・梁の構造を工夫して、風を上手に受ける凧を作る。	◎	○	○		…11月に同じ
1	・工作「編みクッション」	・かご編みの仕方を習得する	◎		○		I …編み方やフェルト布の特徴を予想し、実際に試行錯誤しながら学ぶ
	【Art】 ・工作「段ボールで虫作り」	・ペンチの扱いをマスターする	◎	○	○		I …段ボールの重ね方を予想し、実際に試行錯誤しながら学ぶ II …段ボールや昆虫に関わる英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
2	・工作「編みクッション」	・かご編みの仕方を習得する	◎		○		…1月に同じ
	【Art】 ・工作「段ボールで虫作り」	・層を重ねて立体を作っていくことを習得する。	◎	○	○		…1月に同じ
3	・工作「編みクッション」	・かご編みの仕方を習得する	◎		○		…1月に同じ
	【Art】 ・工作「段ボールで虫作り」	・層を重ねて立体を作っていくことを習得する。	○	○	◎		…1月に同じ

教育方針

国際社会に貢献できるリーダーを育てる

心豊かなリーダーを育てる

創造力・自己発信能力をもったリーダーを育てる

図工科が育てたい児童・生徒像
(目標)

- A: 1・2年の用具・素材のほかに小刀、電子機器等について、更に発展的な扱い方を習熟する。
 B: 色・形・構成について、受ける印象を豊かに感じ取る。制作に際してどのような感じで表すのか、それにはどうするのかをしっかりと考えて作品に反映できる。
 C: 作ることや作ったものを使うことに楽しみを見出し、積極的に自分の生活を豊かにする。

4年

月	学習項目	学習目標・学習内容	探究				ポイント・補足
			I	II	III	IV	
4	・立体造形表現「空想動物園」	・既存のものを組み合わせて新しいイメージをつくる	○		◎		I…生き物や自然の要素の組み合わせによってできるイメージを既存の神話や伝説を学ぶながら構想し、実際に試行錯誤しながら組み合わせて考える
5	【Art】 ・細密画「where's wald」	・密度の濃い描写を繰り返して、画面上に世界を構築する	○	○	◎		II…ものづくりを通してそれに関わる動作や文章の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
6	【Art】 ・版画・デザイン「Stencil fan」	・カッターナイフの使用法を習得した上で、模様を製作する。	○	○	◎		I…カッターナイフの扱いとステンシル技法の効果について予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わる動作や夏の文化の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
7	・立体造形表現「空想動物園」 【Art】 ・版画・デザイン「Stencil fan」	・細部を粘土の付け足し・彫り込みなどの技法を使い仕上げる ・ステンシルの技法を体験する	○		◎		I…粘土の技法とその効果を予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ …6月に同じ
9	・立体造形表現「空想動物園」 【Art】 ・「paper mache」	・細部を粘土の付け足し・彫り込みなどの技法を使い仕上げる ・張り子の作り方を理解して、飾るものをつくる	○		◎		…7月に同じ I…張り子技法の特徴を予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わる動作やハロウィン文化の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
10	・立体造形表現「空想動物園」 【Art】 ・「paper mache」	・細部を粘土の付け足し・彫り込みなどの技法を使い仕上げる ・張子の作り方を理解して、飾るものをつくる	○		◎		…7月に同じ …9月に同じ
11	・光の造形「スタンドグラスしおり」 【Art】 ・工作「Christmas candle」	・カッターナイフの扱い光の透過光と切り絵の美しさに気づく ・クリスマスにあったのキャンドルデザインしつくる	◎		○		I…カッターナイフの扱いや光の特徴を予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わる動作やクリスマス文化の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
12	・光の造形「スタンドグラスしおり」 【Art】 ・「post card」	・カッターナイフの扱い光の透過光と切り絵の美しさに気づく ・文字と絵のレイアウトを工夫して、効果的に伝えられる絵葉書をつくる	○		◎		…11月に同じ II…ものづくりを通してそれに関わる動作や新年に関する文化の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
1	・水彩画「プライマリーの思い出」 【Art】 ・立体造形表現「Diorama」	資料を基に、構想・構図を考えながら絵の下書きを行う。 ・英語の物語を聞き、様々な素材を用いて、環境を表現する	◎		○		I…遠近法などの描画技法とその効果を予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ II…ものづくりを通してそれに関わる動作の英語について考え、英語の先生や仲間から知識や情報をもらいながら学んでいく
2	・水彩画「プライマリーの思い出」 【Art】 ・立体造形表現「Diorama」	・水彩の着色の方法を学ぶ ・様々な素材を用いて、環境を表現する	◎		○		I…水彩技法とその効果を予想し、それをどう活用して作品にしていこうか試行錯誤しながら学ぶ …1月に同じ
3	・水彩画「プライマリーの思い出」 【Art】 ・立体造形表現「Diorama」	・水彩の着色の方法を学ぶ ・様々な素材を用いて、環境を表現する	○		◎		…2月に同じ …1月に同じ